

「18歳選挙権講話」

選挙管理委員会委員長 鯉淵ひまわり

3月17日金曜日、東京都選挙管理委員会の方を招いて主権者としての基礎知識を学ぶ機会がありました。豊島区選挙管理委員会から記載台や投票箱などもお借りすることができて模擬投票などを通して選挙体験もできました。

普段からニュースなどで“選挙”とはよく見ますが、どこか「選挙なんてまだ全然先の話だろう、どうせ自分1人が選挙に行ったところで変わらないだろう」と思っていました。しかし、クイズをしながら楽しく選挙について学んだことにより、すごく選挙が身近に感じられ、選挙に対する見方や考え方が変わりました。クイズは表裏赤青のクリアファイルを上げて、全員での参加型授業でとても分かりやすく、知らなかった事をたくさん知ることができました。

また、実際に投票をし、開票作業をしたことで選挙時の雰囲気や投票用紙の素材の強さ、開票時の緊張感を味わうことができ、選挙権を持つことで社会の一員となることへの自覚を持ちました。今回のお話を忘れずに、選挙権を得た際には選挙公報や政見放送を見て必ず選挙に行って「一票」を投じたいです。

